

第1、 近況、雑感

1. 参院選が終わったが、何も変わらない。SNSまで使って大声をあげたご仁よ、願望の数々は聞こえたが、あなたでは実現できないことばかり。そして首相降しの大合唱。結果はとうに選挙前からわかっていたのに、今さら首かえでこの国の政治は変わるのか。不祥事の多い銀行は、頭領を変えやすくするために「頭取」という名称を選んだと書物で読んだことがある。首相を「首取」に変えてはどうかの冗談も言いたくなる暑い夏。良質の水を十分に全身に投入して政治屋さんに頑張ってもらいたいものだ。
2. 読めない本を次々と買って、今後どうするかだが、書店がなくなる田舎が増えて、本好きな方は困っていることだろう。買いやすいことも本が増える理由のひとつ。私の場合は、原則紀伊国屋書店に月一回まとめて購入依頼、札幌駅前の大型店に出向くが、書棚は覗かないことにしている。またも向上心をシゲキして買いたくなるからだ。
紀伊国屋書店に限っているのは、私の購入歴の大部分を知っていて注文ミスは是正してくれることもあるが、17歳の時創業者の田辺茂一さんに会ったことや、その後の交流によるところ大きい。机の上には「虎穴は嫌だ、猫の子で我慢する」との色紙が飾ってある。
3. 貯まりすぎた書籍や記録をどうするか悩んでいたところ、アメリカの大統領図書館の話を聞いて学ぶところが大きかった。アメリカには現在、ルーズベルトから始まり13の大統領の名を冠した図書館が民設公営モデルでミュージアム部門とアーカイブス部があり、就任期間のすべての記録が保存されることになっていて、我が国のような黒塗がないのが素晴らしい。最も新しいオバマ大統領図書館は来年できるとか、大統領の在任期間は原則4年。その間の文書・書籍で図書館ができることに驚いた。さすがアメリカ。トランプは失言の数々を残さないためにきっと作ることはないだろうと思ったりもする。
4. 横道に逸れたが、私の50年間の図書と調査資料、加えて 600 点の絵画作品、さらに寺山修司資料館、どれほどの価値があるかは全く不明だが、山の手ビルに残して、必要とする方や若い人に供することはどうだろう、関係者の声をお聞きしたく、提案する次第であります。
5. DIC 川村記念美術館の休館を知った。アートブームとかの一方で、私的美術館が運営に苦しんでいることは、35年も無料のギャラリー山の手を続けてきて、会社には相当の負担を発生させて、「社長の道楽」との陰口を承知の老人も学習済。今さら原因を知るまでもないこと。企業がバナンスが機能せず、ステークホルダーの納得が得られないことだけで反文化にこの国も向かうのか、淋しい限りです。
コロナ閉館も続きましたが、老人と学割の利く人しか足を運ばない、待ち人來たらずの美術館の数々、短い人生の中で AI に時間をとられ、アートに馴染む時間がない若い人たちに身近な美術館は必要です。

昨秋ベネッセの直島の施設(美術館とはいいたくない)で2日間過ごして、落胆したところへの残念な休館でした。企業の利益追求と社会貢献の両立が難しい明日が見えてきます。

6. 水の季節、小さなギャラリー海の手オープン。10作家シリーズ作品計70点、セット・分割販売可。久しぶりに額装作業、もう少しやれそうな自信が戻ってきて、一人でニヤリ。目の前に余市のシンボル、ダイヤモンドヘッドと海水浴場があるが駐車満車。そこで駐車場用地 600 坪購入。所有地処分の会社方針にまたも違反、死んでもバブルの残響から逃れられないのだろうか。絵画作品を飾り終えて、楽しくなり、焼酎(夏の季語)で一人乾杯しようとしたところへ津波警報、日本海は関係あるまいとの考えは甘く、積丹半島まで来たとは。暑く、嬉しいことの少ない7月が終わる。

第2、 今月の報告文

- ・米社会の「分断」は止まず…

トランプ大統領の終わりを日本は静観していればいい

「ビジネス新大陸」の歩き方 第 895 回 (大前研一)

第3、 今月の再読本

- ・「原田正純の道」 水俣病と闘い続けた医師の生涯
(佐高信、2013.5.25、毎日新聞社 1,980 円)
- ・「漂白される社会」現代日本の「闇」の実態
(開沼博、2013.3.7、ダイヤモンド社 1,980 円)
- ・「北海道の諸道」街道をゆく十五
(司馬遼太郎、1981.7.30、朝日新聞社 1,870 円)
- ・「終わりと始まり」
(池澤夏樹、2013.7.30、朝日新聞出版 1,540 円)

第4、 今月のことば

- 徒に器を美のために作るなら、用にも堪えず美にも堪えぬ。用に即さずば工藝の美はあり得ない。これが工藝に潜む不動の法則である。
(柳宗悦)
- 生に関する技術では、人間は何物も発明しませんが、死に関する技術では、人間は自然を凌駕して、化学や機械の力で、悪疫・流行病・飢饉というようなあらゆる殺戮を行っています。(バーナード・ショー)
- もし1人の人間を殺せば人殺しになる。だが数百万人の人間を殺せば英雄として褒め称えられる。女や子供を虐殺する爆弾を発明したやつは祝福される。この世界で成功するためには組織的にやりさすればいいのか。(チャップリン)

2025 年 7 月 31 日

サンケン環境株式会社
代表 山形 健次郎